

広島県感染症発生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]
 (令和7年4月解析分)

今月のトピックス

新たに開始された、急性呼吸器感染症 (ARI) サーベイランス、現在流行拡大している百日咳について、お知らせします。

(1) 急性呼吸器感染症 (ARI) サーベイランスの開始について

令和7年4月7日から、感染症法上の5類感染症に位置付けられた急性呼吸器感染症 (ARI) について、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症と同様に、発生動向の調査 (サーベイランス) が始まりました。インフルエンザなどは、病原体を調査するのに対し、ARI は、「せき・のどの痛み・呼吸困難・鼻水・鼻づまり」の症状が1つ以上ある患者数について、定点医療機関 (広島県内であらかじめ指定された医療機関) から毎週報告を受け、集計の上、公表するものです。

これまでは、新型コロナウイルスのような未知の病原体が発生した場合、病原体の確定と診断方法が整備されるまで探知が難しいなどの課題がありましたが、ARI の発生の傾向を把握することで、的確な初動対応につなげることが可能となります。また、一部の医療機関では検体が採取され、どのような病原体 (ウイルスの種類) であるかも検査し、日常診療にも役立てられます。

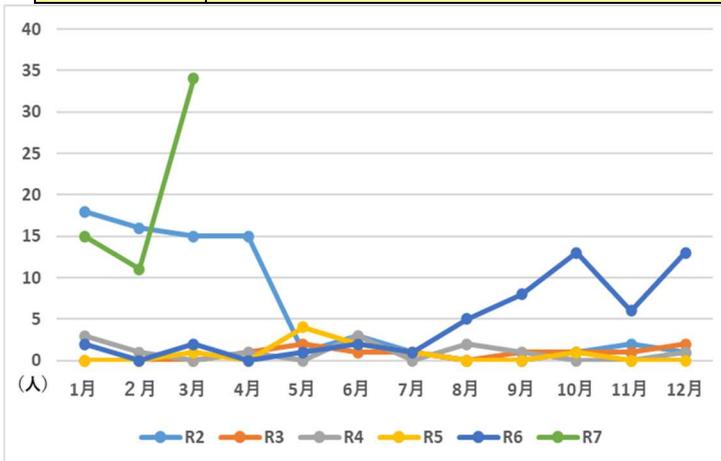


(2) 百日咳

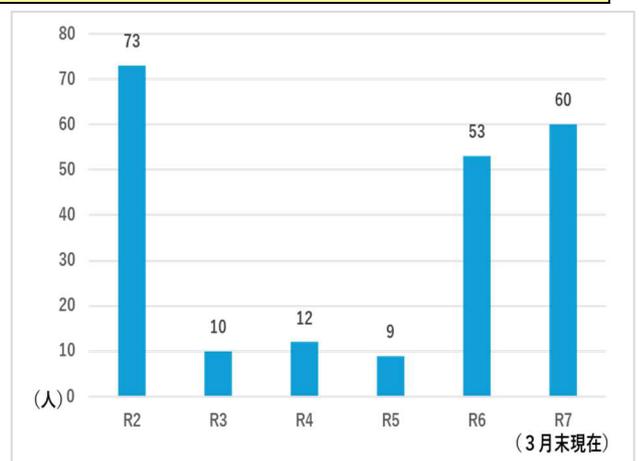
百日咳は、百日咳菌による感染症で、一年を通じ幅広い年齢層で発生がみられます。広島県では令和6年8月頃から患者数が増加し、令和7年は既に令和6年の患者数を上回っています。

乳児の場合、無呼吸発作など重篤になることがあり、生後6か月未満では死に至る危険の高い病気です。成人では、比較的軽い症状で経過することが多く、受診・診断が遅れ感染源になることがあるため、乳児の周りでは特に注意が必要です。

病原体	百日咳菌
症状	感染から7～10日の潜伏期間の後に風邪症状がみられ、徐々に咳が強くなっていきます。その後、短い咳が連続的に起こり、次第に特徴のあるけいれん性の咳となります。 また、年齢が小さいほど症状は多様で、乳児期早期では特徴的な咳はなく、単に息を止めているような無呼吸発作からチアノーゼ、けいれん、呼吸停止と進展することがあります。乳児 (特に新生児や乳児期早期) では重症になり、肺炎、脳症を合併することがあり、特に注意が必要です。
感染経路	飛沫感染、接触感染
予防方法	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン接種が有効です。(定期接種：5種混合ワクチン) 基本的な感染対策 (手指衛生、場面に応じたマスクの着用、換気等)



百日咳の過去6年間の月別発生状況 (広島県)



過去6年間の年間患者報告数 (広島県)



2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

令和7年 3月分(令和7年3月3日～令和7年4月6日:5週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	606	1.04	1.20	↘	11	ヘルパンギーナ	3	0.01	0.08	
2	新型コロナウイルス感染症(covid-19)※1	1,549	2.65		↘	12	流行性耳下腺炎	6	0.02	0.04	
3	RSウイルス感染症	594	1.61	0.73	↗	13	急性出血性結膜炎	2	0.02	0.01	
4	咽頭結膜熱	117	0.32	0.35	↘	14	流行性角結膜炎	139	1.46	0.44	→
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	705	1.91	0.97	↘	15	細菌性髄膜炎	1	0.01	0.00	
6	感染性胃腸炎	4,445	12.01	4.28	→	16	無菌性髄膜炎	2	0.02	0.01	
7	水痘	40	0.11	0.08	↗	17	マイコプラズマ肺炎	33	0.33	0.03	↘
8	手足口病	14	0.04	0.18	↘	18	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	伝染性紅斑	62	0.17	0.04	↑	19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	49	0.49	0.01	↑
10	突発性発しん	56	0.15	0.27	↗	※1 第19週(5/8～)から五類に変更。					

(2) 定点把握(月報)五類感染症

令和7年 2月分(2月1日～2月28日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
20	性器クラミジア感染症	55	2.50	3.31	→	24	メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	77	3.85	3.07	→
21	性器ヘルペスウイルス感染症	29	1.32	0.92	↗	25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	0.15	0.13	
22	尖圭コンジローマ	12	0.55	0.88	↘	26	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0.05	0.00	
23	淋菌感染症	19	0.86	1.17	↗	※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。					

急増減疾患!! (定点当たり前月比2倍以上増減)

- 急増疾患 伝染性紅斑 (0.07 → 0.17)
感染性胃腸炎(ロタウイルス) (0.20 → 0.49)
- 急減疾患 なし

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↘	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象19疾患, 月報対象7疾患)について, 県内178の定点医療機関からの報告を集計し, 作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1, 2	1～12	13, 14	20～23	15～19, 24～26	
定点数	43	74	19	22	20	178

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況

【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	25	結核(25)[西部保健所(2)、西部東保健所(2)、東部保健所(6)、広島市保健所(9)、呉市保健所(2)、福山市保健所(4)]
三類	5	細菌性赤痢(1)[広島市保健所(1)] 腸管出血性大腸菌感染症(4)[広島市保健所(1)、呉市保健所(1)、福山市保健所(2)]
四類	9	A型肝炎(2)[広島市保健所(1)、福山市保健所(1)] E型肝炎(1)[広島市保健所(1)] デング熱(1)[広島市保健所(1)] レジオネラ症(5)[東部保健所(1)、広島市保健所(3)、呉市保健所(1)]
五類	73	アメーバ赤痢(2)[広島市保健所(1)、福山市保健所(1)] カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(3)[東部保健所(1)、呉市保健所(2)] バンコマイシン耐性腸球菌感染症(1)[広島市保健所(1)] 急性脳炎(2)[東部保健所(1)、広島市保健所(1)] 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(4)[広島市保健所(2)、福山市保健所(2)] 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)(1)[広島市保健所(1)] 侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)[広島市保健所(1)] 侵襲性肺炎球菌感染症(6)[広島市保健所(3)、福山市保健所(3)] 破傷風(1)[福山市保健所(1)] 梅毒(17)[西部保健所(1)、広島市保健所(11)、福山市保健所(5)] 百日咳(35)[西部保健所(3)、西部東保健所(2)、東部保健所(2)、北部保健所(1)、広島市保健所(26)、呉市保健所(1)]

一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況 (広島県)

2025年3月31日 現在

分類	感染症名	発 生 件 数												
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	27	32	25										84
	小 計	27	32	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	84
三類	コレラ	0	3	0										3
	細菌性赤痢	0	0	1										1
	腸管出血性大腸菌感染症	3	4	4										11
	腸チフス	0	0	0										0
	パラチフス	0	0	0	0	0								0
	小 計	3	7	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
四類	E型肝炎	1	0	1										2
	A型肝炎	0	1	2										3
	エムボックス	0	0	0										0
	つつが虫病	0	0	0										0
	デング熱	1	1	1										3
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0										0
	日本紅斑熱	0	0	0										0
	日本脳炎	0	0	0										0
	マラリア	0	0	0										0
	レジオネラ症	6	2	5										13
	レプトスピラ症	0	0	0										0
	小 計	8	4	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
五類全数	アメーバ赤痢	0	1	2										3
	ウイルス性肝炎(A型及びE型を除く。)	0	0	0										0
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	5	5	3										13
	急性弛緩性麻痺	0	1	0										1
	急性脳炎	6	0	2										8
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	0										1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	1	4										11
	後天性免疫不全症候群	0	2	1										3
	ジアルジア症	0	0	0										0
	侵襲性インフルエンザ感染症	3	2	1										6
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	0	0										1
	侵襲性肺炎球菌感染症	8	4	6										18
	水痘(入院例)	0	1	0										1
	破傷風	0	0	1										1
	梅毒	22	17	17										56
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	1										1
	百日咳	15	11	35										61
	風しん	0	0	0										0
	播種性クリプトコックス症	1	0	0										1
麻しん	0	0	0										0	
	小 計	68	45	73	0	0	0	0	0	0	0	0	0	186
合 計		106	88	112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	306

※ 一類～三類感染症は、疑似症患者及び無症状病原体保有者を含む。

【類別感染症名】

一類 :	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱
二類 :	急性灰白髄炎(ポリオ)、結核、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)
三類 :	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス
四類 :	E型肝炎、ウエストナイル熱、A型肝炎、エキノコックス症、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キャサスル森林病、Q熱、狂犬病、コクシジオイデス症、エムボックス(サル痘)、ジカウイルス感染症、重症熱性血小板減少症候群、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、チクングニア熱、つつが虫病、デング熱、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1)及びH7N9を除く)、ニパウイルス感染症、日本紅斑熱、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、Bウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ボツリヌス症、マラリア、野兔病、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、レジオネラ症、レプトスピラ症、ロッキー山紅斑熱
五類全数:	アメーバ赤痢、ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症、急性脳炎、クリプトスポリジウム症、クロイツフェルト・ヤコブ病、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、後天性免疫不全症候群、ジアルジア症、侵襲性インフルエンザ感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症、水痘(入院例に限る)、先天性風しん症候群、梅毒、播種性クリプトコックス症、破傷風、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、バンコマイシン耐性腸球菌感染症、風しん、麻しん、薬剤耐性アシネトバクター感染症、百日咳、急性弛緩性麻痺

病原体（ウイルス）検出状況（県立総合技術研究所保健環境センター検査分）

検体採取期間：令和7年3月1日～4月21日

資料作成：令和7年4月21日

県立総合技術研究所 保健環境センター 保健研究部

1 県内医療機関からの受付検体数

患者数	検体数	陽性検体数	陰性検体数	検査中
144	162	95	39	28

2 四類感染症からの検出状況

診断名	分離・検出ウイルス名	患者数	検体数	検体種類	検体採取年月	年齢	発生地区(保健所)
つつが虫病疑い	つつが虫病リクツ7NT	1	2	血液, 痂皮	R7. 4月	70代	西部

3 五類感染症からの検出状況

診断名	分離・検出ウイルス名	患者数	検体数	検体種類	検体採取年月	年齢	発生地区(保健所)
急性呼吸器感染症 (ARI)	ライノ/エンテロウイルス	1	1	咽頭	R7. 4月	7	東部
	ライノウイルス	5	5	鼻咽頭	R7. 4月	0~77	西部(広島), 西部東, 東部(福山)
	A型インフルエンザウイルス+ライノ/エンテロウイ	1	1	鼻咽頭	R7. 4月	4	東部(福山)
	AH1pdm型インフルエンザウイルス	2	2	鼻咽頭	R7. 4月	9, 17	西部東, 東部(福山)
	B型インフルエンザウイルス(ピクトリア系統)	2	2	鼻咽頭, 咽頭	R7. 4月	11, 17	西部東, 東部(福山)
	RSウイルス B型	1	1	鼻咽頭	R7. 4月	89	西部(広島)
	メタニューモウイルス	3	3	鼻咽頭	R7. 4月	3~51	西部(広島), 西部東, 東部(福山)
	メタニューモウイルス+ライノウイルス +アデノウイルスNT	1	1	咽頭	R7. 4月	1	西部東
	パラインフルエンザウイルス3型	1	1	鼻咽頭	R7. 4月	1	
	新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)	1	1	鼻咽頭	R7. 4月	21	西部(広島)
新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)	11	11	鼻咽頭, 咽頭	R7. 3月~4月	0~50	西部東, 東部
	ライノ/エンテロウイルス	1	1	咽頭	R7. 4月	14	東部
	AH3型インフルエンザウイルス	1	1	咽頭	R7. 3月	2	東部
	ヒトコロナウイルスNL63	1	1	咽頭	R7. 3月	10	東部
インフルエンザ	AH1pdm09型インフルエンザウイルス	2	2	咽頭	R7. 3月~4月	23, 53	東部
	AH3型インフルエンザウイルス	8	8	鼻咽頭, 咽頭	R7. 3月	1~46	西部東, 東部, 福山市
	B型インフルエンザウイルス(ピクトリア系統)	8	8	咽頭	R7. 3月~4月	4~16	東部
感染性胃腸炎	ノロウイルスGⅡ (NT)	2	2	便	R7. 3月	2	西部東
咽頭結膜熱	アデノウイルスNT	1	1	鼻咽頭	R7. 3月	2	西部東
	アデノウイルス5型+ヒトコロナウイルスNL63	1	1	咽頭	R7. 3月	5	西部東
RSウイルス感染症	RSウイルス	4	4	鼻咽頭	R7. 3月	1	西部東
無菌性髄膜炎	単純ヘルペスウイルス1型	1	1	咽頭	R7. 3月	12	東部
急性脳炎	ライノウイルス	1	1	便	R7. 3月	0	北部

4 その他の疾患からの検出状況

診断名	分離・検出ウイルス名	患者数	検体数	検体種類	検体採取年月	年齢	発生地区(保健所)
上気道炎	ライノウイルス	4	4	鼻咽頭	R7. 3月～4月	0, 12	西部東
	ヒトメタニューモウイルス	2	2	鼻咽頭	R7. 3月	10, 14	西部東
	ヒトコロナウイルスNL63	2	2	鼻咽頭, 咽頭	R7. 3月	1, 12	西部東
	ヒトコロナウイルスHKU1	1	1	鼻咽頭	R7. 3月	1	西部東
下気道炎	ライノウイルス	2	2	鼻咽頭	R7. 3月～4月	3, 10	西部東
	ライノウイルス+ヒトコロナウイルスNL63	2	2	鼻咽頭	R7. 3月	0, 14	西部東
	ライノウイルス+ヒトコロナウイルスNL63 +アデノウイルスNT	1	1	鼻咽頭	R7. 3月	3	西部東
	RSウイルス	2	2	鼻咽頭	R7. 3月	1, 3	西部東
	RSウイルス+ヒトコロナウイルスNL63 +ヒトコロナウイルスHKU1	1	1	鼻咽頭	R7. 3月	1	西部東
	ヒトメタニューモウイルス	2	2	鼻咽頭	R7. 3月	0, 8	西部東
	ヒトコロナウイルスNL63	4	4	鼻咽頭	R7. 3月	0, 1	西部東
かぜ様症状	ライノウイルス	1	1	鼻咽頭	R7. 3月	10	北部
	マイコプラズマ・ニューモニエ	1	1	咽頭	R7. 3月	8	北部
メタニューモウイルス感染症	ヒトメタニューモウイルス	6	6	鼻咽頭	R7. 3月	1～6	西部東
	ヒトメタニューモウイルス+ライノウイルス	1	1	鼻咽頭	R7. 3月	3	西部東
	ヒトメタニューモウイルス+ヒトコロナウイルスNL63	1	1	鼻咽頭	R7. 3月	2	西部東

◆年間を通じた県内のウイルス検出情報 (ひろしまCDCホームページ内 月別・疾患別ウイルス検出情報)

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/hidsc-virus-kensyutsu.html>

5 保健所別検査依頼受付状況 (検体採取期間：令和7年3月1日～令和7年4月21日)

保健所地区	検体数	疾患名 (検体数)
西部	5	ダニ類媒介感染症疑い(2), 麻しん(成人)疑い(3)
西部(広島)	12	ダニ類媒介感染症疑い(2), 急性呼吸器感染症(ARI)(10)
西部(呉)	0	
西部東	75	麻しん(成人)疑い(3), 急性呼吸器感染症(ARI)(11), インフルエンザ(4), 新型コロナウイルス感染症(3) 感染性胃腸炎(6), 咽頭結膜熱(2), RSウイルス感染症(4), 上気道炎(20), 下気道炎(14), メタニューモウイルス感染症(8)
東部	45	ダニ類媒介感染症疑い(3), エムボックスウイルス感染症疑い(3), 麻しん(成人)疑い(3), 急性呼吸器感染症(ARI)(7), インフルエンザ(13), 新型コロナウイルス感染症(12), 手足口病(1), 無菌性髄膜炎(3)
東部(福山)	10	急性呼吸器感染症(ARI)(10)
北部	9	急性脳炎(3), 無菌性髄膜炎(3), かぜ様症状(3)
福山市	2	インフルエンザ(1), 無菌性髄膜炎(1)
呉市	4	ダニ類媒介感染症疑い(4)